

ここから始まる

COMMUNICATION MAGAZINE.

GET HEART

ゲットハート

No. 26

2004.3



特集
さくら名所紹介

さくらの名所紹介

春を彩る“さくら”。山や公園は薄紅色に染まり春の訪れを感じさせてくれる季節、日野川流域の市町村にはたくさん名所があります。名前を聞けばさくらの名所として知られている場所や、地域の皆さんにしかあまり知られていない場所など色々ありますが、そんな名所の一部を今回、皆さんにご紹介します。



かいけ 皆生桜づつみ(米子市)

米子市の桜の名所といえば、湊山公園等が有名ですが、その他に米子市上福原の日野川沿いに皆生桜づつみがあります。堤防を下りると日野川運動広場があり、お花見の後は体を動かしてみるのもいいですね。

米子市



ごこびんりゅうもんてい 護国山龍門寺の枝垂れ桜(会見町)

会見町役場から南(西伯町側)へ100メートル余り行くと真言宗の寺護国山龍門寺があります。その門前に樹齢100年といわれる枝垂れ桜があります。

春には垂れ下がった枝に一面の豪華な花をつけ、近所の人の憩いの場となっています。



法勝寺川の桜並木(西伯町)

西伯町には、法勝寺川に沿って町のシンボルでもある桜並木があります。その距離約4km。3月下旬から少しづつ花が咲き始め、4月上旬には満開になる桜は圧巻です。加えてこの時期にはこの桜並木に沿ってポンボリが飾られるため、夜、その明かりに照らされた桜はとても美しく通りを歩く人々を楽しませてくれます。



西伯町



日南ふれあい会館の桜(日南町)

日南町には桜の花畑が出来る大きな公園や、有名な桜の古木はありませんが、地域の人々にとても親しまれている「本の桜の木」があります。「日南ふれあい会館」の建設などでやむを得ず切られ、最後に残された「本桜」です。

春の4月初旬、毎年必ず特別に色濃く満開に咲くおぼとでも素晴らしい。この木の下でゲートボールを楽しむお年寄りらも、子どもから大人まで、みんなが花見を楽しんでいます。

日南町

蚊屋島神社 (日吉津村)

日吉津村内の名所のひとつは、蚊屋島神社(日吉津村日吉津)です。現在は石木にまわれまわりましたが、本来が築山みです。



ばんばら 番原公園 (岸本町)

岸本町の桜の名所といえば、やはり番原公園でしょうか。残雪の大山を背に桜が満開となります。地元手づくりの公園で楽しいひとときを…



写真提供 / 小台元神氏

しろやま 城山の桜 (江府町)

JR江尾駅のそば、小高い丘の上の遺跡山に戦国時代の山城・江美城跡があります。4月上旬には城山一帯が桜の花で覆われ、歴史民俗資料館のある八幡丸地区は町民憩いの場となっています。城跡からは江尾の町並みや日野川の流れが一瞥に見渡せ、戦国武行達の夢のあとに思いを馳せることができます。

いずみ 鬼住山の桜 (溝口町)

鬼住山は、溝口町の東側に位置する山で、標高が128mあります。昔、鬼が住んでいたといわれ、溝口町の鬼住山の舞台となっている山です。また、西国八十八箇所霊場の一つであり、「神仏の宿る山」として大切にされてきました。また、山頂へ通じる遊歩道が整備され、桜の季節になると、多くの町民が散策に訪れます。



たきさん 滝山公園の桜 (日野町)

瀬田川の桜(ソメイヨシノ/約150本)が4月中旬から咲きはじり、その桜の散る頃から、公園内の約3万本のダイセンミツバツツシの樹生と八重桜が咲き始め、山全体がピンク色に染まるさまは、まさに圧巻。また、公園内の高さ70mの滝は、小泉八雲の小説『骨董』で「幽霊滝」として紹介されています。



川に親しむ

「子どもたちにきれいな川を残したい」

おねいわ やすこ
大岩 泰彦 さん(日野郡江府町)
江府町商工会 会長
江府町愛護会



大岩 泰彦さん

毎年4月末から5月上旬にかけて国道181号をドライブしていると、日野川にかかる江府町内の久遠橋と夜更橋で、たくさんの鯉のぼりが気持ち良さそうに青空を泳いでいる光景を目にすることが出来ます。江府地区在住の日野川水系漁業協同組合のメンバーで組織する「江府町愛護会」が、河川美化啓発事業の指定を受けて平成2年から行っているもので、ここを訪れた人たちに「日野川をきれいにしましょう」というメッセージを伝えています。県外からもたくさんのカメラマンが「絶好の撮影場所」と訪れており、青空にそびえる大山と鯉のぼり、日野川という美しい景色を撮影しています。

江府町商工会の会長をつとめる大岩泰彦さんは、「江府町愛護会」メンバーの一人でもあり、このほかにも川と地域に関する様々な事業に取り組みられています。

商工会の青年部OBで組織する「恋空(わくわく)会」が毎年夏に開催する「日野川清流鮎釣り会」もその一つです。会のメンバーが日野川で約千匹もの鮎やうなぎを捕り、これを江府町をはじめとした周辺町村の関係者を多数招いて川の恵みを料理し一緒に味わおうという食事です。「日野川の良さをもっとアピールしよう、川をきれいに大切にしよう」という思いから二十年近く続いているイベントで、好評を得ています。



こいのぼりと大山と夜更橋

大岩さんの趣味は、子供のころお父さんに教わってからという「鮎釣り」。大岩さんの長男・次男さんともに共通の趣味で、これは曾祖父の時代からずっと受け継がれているのだとか。大岩さんもお子さんもかつて「鮎釣り」の全国大会に出場した経験があるほどの腕前です。お子さんが小さいころは、休みになると川辺でバーベキューをしたり、キャンプをしたり、釣りをしたりと、遊びといえば日野川での川遊びだったそうです。

大岩さんは、「先代から受け継いだ日野川はとてもきれいなものだったが、残念なことに私たちの世代でとても汚れてしまった。次の世代に受け継ぐときは、先代のときのように元のきれいな日野川に戻したい」という願いがあるそうです。また「日野川の恵みをもっとたくさんの人に伝えていきたい」という熱意もあります。

「そういえばこの前の夏の夕方に、『仕事が終わってから後御膳のおかずを取りに日野川に来た』という人がありました。以前は汚れていた日野川も最近は下水道の整備などで次第にきれいさを取り戻してきているのだそうです。また河川改修整備が進んだこともあって、川辺まで自動車でも乗り入れることができる場所も出来つつあり、キャンプや釣りでも川へ気軽に遊びに行く人も多くなったそうです。

「スリッパやつっかけを履いて川辺にいけるようになれば、もっと川に親しめるようになりますよね。笑いながらこう語る大岩さんの目は、子供のように輝いていました。



鮎釣り

親子で楽しく たこあげ大会

あげは、子ども達の健やかな成長を見守るという願いも込められており、昔から正月遊びの一つとしてよく見かけていました。しかし、近年は興がる場所も少なく、見かけることがなくなってきましたが、福生東小学校では、毎年1月下旬から2月の好天の日には日野川河川敷で「たこあげ大会」が行われています。

10年以上前にPTAの発案で行われ始めた行事が、毎年恒例となり、今では全校あげでの一大行事となっています。風あげは、まず風作りから始まります。材料準備・用の製作・ひこまげ・風船通しなど作業の中で子ども達は、美しいものや、よく振るものなど自分なりに工夫します。そして保護者も参加する「風作り参観日」などを経てようやく当日を迎えます。



風作り

学年別の風作り



米子市立 福生東小学校

福生東小学校は、明治25年に福生南堂小学校として開校され、児童数の増加による統合、分離を経て、昭和63年に学区が福生東・西に分かれ福生小学校本校名変更して現在の福生東小学校となりました。現在の児童数は約400名で校区内は急速に開発が進み今年一層、児童の増加が見込まれる地域です。教育目標は「21世紀を創造する人間性豊かに強くたくましい子の育成」地域教育に対する使命感と関心はますます高くPTA活動をはじめ公民館活動も活発なようです。

2月16日(月)この日は晴天に恵まれ、海からの風もあじり絶好の風あげ日和でした。1年生から6年生までの全校児童と教職員、保護者や校区住民の方々約500名が日野川河川敷に集まりました。子ども達が思い思いに作った風をあげるなか、「ねえ見て、すごく高くあがってるよ」「あのだこきれいだね」「このたこ何であがらないんだろう」など、子ども達の大きな声があがってきます。なかでも、5・6年生が作った遠隔は見ものでした。小さな風28枚を連結して一つになった遠隔は、まっすぐ空高く揚がっていました。この、風が大きく空を舞う姿を見て、子ども達だけでなく全員が、みんなで力を合わせて一つのことをやり遂げるすばらしさを感じとっていました。



今年は2月16日に行われた風あげ大会



春の「味」

「桜餅 (さくらもち)」

今号の特集が「桜」ということで、・・・桜餅について
桜餅が最初に作られたのは、八代将軍徳川吉宗が江戸を治めていた享保2年(1717年)、向島の長命寺境内で門番をしていた山本新六が隅田川に植えられた桜の落ち葉の再利用を思い付き、餅を小麦粉の皮で包み、それを塩漬けた桜の葉に巻いた桜餅を売り出したのが初めてだといわれています。ちなみに、現在隅田川堤の桜並木はソメイヨシノですが、桜餅が誕生した江戸時代にはまだ存在すらしてなく(ソメイヨシノは明治の始めに品種改良され急速に普及しました)、塩漬けに使われていたのはヤマザクラだったということです。

桜餅と言えば、・・・餅を生地で包み、塩漬けた桜の葉で巻いたものですが、関東と関西ではちょっとした違いがあります。関東風の桜餅は、小麦粉で作った皮で餅を挟んだりくるんだりして、ワッフルのような形をしています。関西風は、その起源にちなんで「長命寺」と呼ばれます。関西風の桜餅は、細かく砕いた餅米を蒸して餅を包み、袋型に仕上げた物が主流です。関西風はその材料である餅(干飯・餅米を蒸して乾燥させた、戦国時代から伝わる携帯食料)の別名を取って「道明寺」と呼ばれています。桜餅といってもこのように大きく二つに分けられますが、作るお店によって桜の葉の枚数や餅、形が違います。

皆さんは桜餅と聞いてどんな形を思い浮かべられるでしょうか？

現在、全国で食用となる桜の葉のほとんどは伊豆半島や伊豆大島で生産されるオオシマザクラという品種で、この品種でないと綺麗な色が出ないのだそうです。葉は5月～8月に収穫され、大きな樽の中で半年寝か置けにされます。塩漬けにすることで、生の葉っぱにはない「クマリン」という香りの成分が生まれ、桜餅独特の風味を作り出します。桜餅は葉ごと食するのが風流とされ、葉の塩味と餅の甘い甘味がほどよくまざり合い、その風味が古くから日本人に愛されてきました。餅のやわらかく同じく、食べずに削がして捨ててしまう人もいますが、桜餅のために栽培された桜の木から取れる葉を、半年も養って塩漬けにしたものが使われています。次からは丸ごと食してみても如何でしょうか。春の良き日に、日野川周辺の桜の名所を巡りながら、桜餅をいただくのもいいかもしれませんね。



関西風「道明寺」



関東風「長命寺」



写真提供：日野川フォトコンテスト実行委員会 一般社団法人 建設 国土 交通
撮影場所：西谷川橋本橋（日野川）

水のウオッチング

—表紙「春の緑水湖」—

静かな湖を風景を花の霞から眺める。

日野川流域 ものしり手帳

日野川、 もの知りさんに聞いてみよう・15

ていがないち ていがいち 堤内地と堤外地

河川の分野で使われる用語は、その言葉から想像されるものとちょっと違ったり、感覚的に「おや？」と思うものがあります。今回はそんなちょっと紛らわしい河川用語についてお話しします。

今回とりあげるのは「**堤内地**」と「**堤外地**」です。

文字通り堤防の内側の土地と堤防の外側の土地を示す用語ですが、さて、どちらが内側でどちらが外側なのでしょう？堤防の内側だから河川敷のある川の水が流れているほうが内側というイメージがありませんか？しかし、実は逆なのです。

正解は「堤内地」＝「人の生活する側（守るべき側）」、「堤外地」＝「河川側（流水のある側）」なのです。なぜ、このようにイメージとは逆なのでしょう？

現在我々が目にする堤防は連続し、河川を堤防と堤防の間に囲い込んだ形になっていますが、かつて人間が平野に進出したときは、河川がいたるところ乱流して流れ狂い、人々はわずかな耕地と集落を堤防で囲んで洪水から守っていたのです。現在では河川改修工事が進んで平野の河川は堤防と堤防の間に囲まれているが、昔は逆だったのです。現在でも木曽川水系の下流域ではリング状の堤防で囲まれた輪中と呼ばれる地域がありその堤防は輪中堤と呼ばれています。この輪中堤をイメージしていただければ堤防の内と外が理解出来ると思います。

現在の状況から考えると内外逆のようですがこうした経緯により堤内地・堤外地という呼び方となっているのです。





INFORMATION

イベントあんない



●西柏町

「一式かざり」

平成 16 年 4 月 10 日 (土)・11 日 (日)
問い合わせ先……西柏町役場産業課
TEL 0859 - 66 - 3111

●岸本町

「橋田正治・写真すること」

平成 16 年 1 月 31 日 (土) - 4 月 18 日 (日)
問い合わせ先……橋田正治写真美術館
TEL 0859 - 39 - 8000

「橋田正治・風車の記憶 (松江) 展」

平成 16 年 4 月 24 日 (土) - 7 月 11 日 (日)
問い合わせ先……橋田正治写真美術館
TEL 0859 - 39 - 8000

●溝口町

「町民ミュージカル『先達の夢』」

平成 16 年 3 月 7 日 (日)
問い合わせ先……溝口町総合情報課
TEL 0859 - 63 - 0991

「春の祭市」

平成 16 年 3 月 20 日 (日)
問い合わせ先……溝口町工芸
TEL 0859 - 62 - 1184

●日吉津村

「第 26 回日吉津村チューリップマラソン」

平成 16 年 4 月 11 日 (日)
問い合わせ先……日吉津村チューリップマラソン大会事務局
TEL 0859 - 27 - 0606

「日吉津村チューリップマラソン写真コンテスト」

応募〆日：平成 16 年 5 月 7 日 (金)
問い合わせ先……日吉津村チューリップマラソン大会事務局
TEL 0859 - 27 - 0606

「第 13 回 24 時間リレーマラソン in 米子大会」

平成 16 年 5 月 8 日 (土) 正午 - 9 日 (日) 正午
日吉津村海浜公園キャンプ場
問い合わせ先……24 時間リレーマラソン in 米子大会事務局 (萩原 隆)
TEL 0859 - 32 - 1307 (夜 8 時以降)

●米子市

「第 1 回桜ウォーク」

平成 16 年 4 月 11 日 (日) 10 時 - 12 時
問い合わせ先……米子市観光協会
TEL 0859 - 37 - 2311

Get heart プレゼントクイズ

問題：〇〇には何が入るでしょうか？

〆日 4 月 10 日

日本の花といえは〇〇〇です。

ヒント：今回の特徴は、さくらの名所紹介。

プレゼントをご希望の方は、官製ハガキに、クイズの答え、住所・氏名・年齢・電話番号、Get heart に関するご感想を記入の上、下記までご郵送下さい。抽選にて、5 名様に商品をさしあげます。

※当選者の発表は、発表を持ってかえさせていただきます。

〒689-3537 米子市古置千 678

国土交通省 日野川河川事務所 グットハート クイズ係

編集後記

冬冬は暖冬と予想されながらも日中の最高気温が氷点下の日もあり寒らしい冬となりました。新しい冬もまもなく変わり氷凍たちも冬へと立ち始めます。河川敷では野草が芽吹き自然界でも新しい生活が始まる季節でもあります。

「春」から想像する言葉……卒業、入学、新生活……桜、特集記事では吉岡内市町村の桜の名所・穴場をとりあげてみました。新しい春を笑いにぜひお出かけください。

K.Y

あなたのところを

GET HEART

GET HEART 第 26 号

発行
・日野川への想いを語る会

編集事務局
・国土交通省日野川河川事務所

〒689 - 3537
米子市古置千 678
TEL (0859) 27 - 5484

ホームページアドレス <http://www.cgr.mlt.go.jp/hinogawa>



「心」について、疑問、質問、感想、何でも受け付け、受け止めます。お待ちしています。